

見積業者選定経過書

1 業務名	要配慮者防災・避難マニュアル策定指針改定業務
2 応募者数	1者
3 審査会の構成	座長 長野県健康福祉部 健康福祉政策課長 審査員 長野県健康福祉部 地域福祉課 課長補佐 長野県健康福祉部 疾病・感染症対策課 がん・疾病対策係長 長野県健康福祉部 介護支援課 計画係長 長野県健康福祉部 障がい者支援課 在宅支援係長 (以上5名)
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位） 評価点集計結果（費用）	特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構 398点/500点 1位 上限額の範囲内で、業務の内容に対して必要な経費が適切に見積もられている。
6 企画提案を求める具体的内容	(1) 業務遂行方法の妥当性 (2) 実施体制 (3) 業務の経験 (4) 業務に要する経費
7 企画提案で評価された点	・国における要配慮者対応の変遷の中で、本県のマニュアルに不足する事項を明示、本業務への反映が期待できる点 ・要配慮者避難と切り離せない「個別避難計画」及び新たに運用開始した防災気象情報との関連も本業務への反映が期待できる点 ・これまでの業務実績等から本業務を着実に実施することが期待できる点
8 総合的判断	最も高い評価点（合計）を獲得した特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構を見積業者として選定した。

(別紙)

審査項目	審査内容	配点
業務遂行方法の妥当性	早期に業務の実施体制が整い、業務の円滑な遂行が可能か。事業全体のスケジュールは妥当か。	30
実施体制	業務を遂行するに当たり、実施体制が整っているか。これまでの事業実績等から本業務を着実に実施することが期待できるか。個人情報漏洩対策やセキュリティ対策は、万全を期しているか。	20
業務の経験	申請内容を適切に審査し、申請データ等を正確に作成できる能力を有するか。	20
業務に要する経費	業務の内容に対して必要な経費が適切に見積もられているか。	30
合 計		100